

21 世紀水倶楽部研究集会「取付管の今日的課題」

1. 開催趣旨

公共ますから下水道管に至るまでの取付管は、これまで道路陥没の最大要因になってきました。国土技術政策総合研究所の「下水道管路施設に起因する道路陥没の現状(2006-2009年度)」(2012年2月)によると、最も陥没件数が多いのは取付管で、全体(約4,000件)の半分を占めるとされています。

21世紀水倶楽部では、適切な管理がしづらい私有地内の排水設備にも焦点を当て連続研究集会「排水設備と取付管の今日的課題」を企画し、その第1弾として1月30日に研究集会「排水設備の今日的課題」を開催しましたが、今回は第2弾として取付管等をテーマに取り上げ、道路陥没の現状や取付管等に関わる問題点を洗い出し、今後の対策や課題解決のための方向性について講演、議論を行います。

2. プログラム

■ 取付管の視点から見た道路陥没の現状

国土技術政策総合研究所 下水道研究部 下水道研究室 主任研究官 深谷 渉 氏

■ 包括的業務委託に関する鳥取市の取り組み

鳥取市環境下水道部 下水道企画課 課長補佐 田村 温 氏

■ 千葉市における取付管等管理の現状と課題

千葉市建設局 下水道建設部 下水道計画課 課長補佐 鎗田 篤治 氏

■ 取付管に関わる管理と更新

管清工業 株式会社 生産技術部 公共事業担当主任 佐藤 秀樹 氏

■ 全体討議

3. 日程

日時：平成25年3月27日(水) 13:30~17:30

会場：(財)下水道新技術推進機構 8F 中会議室